

2023-2024 年度 海外派遣留学生 募集要項

《選考スケジュール》

A 日程：ドイツ語派遣、韓国語派遣、英語派遣（ドイツ、韓国、オーストラリア、南アフリカ共和国、チリ、ペルー、タイ（マハサラカム大学 1 年間のみ（※マハサラカム大学の半年間留学は B 日程で募集）））

B 日程：英語派遣、フランス語派遣、イタリア語派遣、スペイン語派遣、中国語派遣

	A 日程	B 日程
募集説明会	https://youtu.be/uNuNhUmEi80	
留学フェア	2022 年 7 月 4 日(月)～7 月 8 日(金)	2022 年 10 月 5 日(水)
申請期間 (※期限厳守)	2022 年 7 月 13 日(水)～9 月 22 日(木)	2022 年 11 月 28 日(月)～12 月 16 日(金)
学内語学力試験	2022 年 10 月 5 日(水) 15:30 ドイツ語、 韓国語（釜慶大学校・誠信女子大学校）のみ	—
学内選考 合格発表	2022 年 10 月 25 日(火) メール	2023 年 1 月 31 日(火) メール
派遣先大学からの 審査結果通知(※)	2022 年 11 月～12 月頃	2023 年 4 月～6 月頃

※ 学内選考後、派遣留学生は留学が決定した大学に出願書類を提出し、留学先大学での審査（書面審査）を受けることになります。

《目次》

I. 海外派遣留学生制度の概要	1
II. 応募資格	1
III. 派遣先大学一覧	3
IV. 申請方法および申請時の注意	5
V. 選考判定および合格発表	6
VI. 補欠者への再募集	7
VII. 授業料の免除・奨学金	7
VIII. 留学にかかる費用	7
IX. 学部・研究科間協定による派遣留学	8
X. 語学力換算表	9
XI. 派遣留学決定後について	11
XII. 留学期間	12
XIII. 履修	13

I. 海外派遣留学生制度の概要

本制度は、本学の国際交流計画に基づく海外派遣留学生選考試験に合格して、本学の協定校に交換留学生として1年間または半年間派遣される制度です。この制度を利用して留学すると、派遣先大学の授業料の免除、本学における履修や単位換算等の教務上の配慮がある他、留学期間も在学期間として取り扱われるため、2、3年次に留学をすれば4年間で卒業することが可能です（ただし、個人の履修状況による）。

本学から外国の大学に留学する学生の取り扱いについては、『学生便覧』に記載された「外国の大学に留学する学生の取り扱いに関する内規」に定められていますので、一読しておいてください。

II. 応募資格

以下の1～3の要件をすべて満たしている者

1. 区分

学部生、大学院生であること

- ・学部生は、「Ⅲ. 派遣先大学一覧」(pp.3～5)中のすべての大学に応募できます。
- ・大学院生は、「Ⅲ. 派遣先大学一覧」(pp.3～5)中の大学名に(*)がついた大学に応募できます。

<応募資格のない者>

※ 以下の条件に当てはまる場合は、語学力要件や在学成績要件を満たしていても応募できません。

- 帰国時に、学則第18条第2項に該当する者（在籍期間が8年を超える者）
- オリエンテーション期間に休学する者（A日程：2022年度後期、B日程：2023年度前期）
- 本学学部の在籍時に海外派遣留学生制度を利用した大学院生
(ただし、派遣候補者がいない場合は候補者となる可能性があるため、事前に国際センターに相談すること)
- 募集年度に本学を卒業する者。ただし、本学大学院への進学予定者を除く。

※ 学部4年次に海外派遣留学生選考に応募し、合格決定後、本学大学院へ進学し、大学院生として派遣留学することが可能です。また、早期卒業予定者で本学大学院に進学予定の学生も、大学院生として派遣留学することが可能です。希望する学生は、必ず事前に大学院事務室および国際センターに相談してください。なお、大学院在籍中に留学する場合には、以下の点に留意してください。

- ・ 派遣先大学では大学院レベルの科目を履修し、単位取得に努めること。
- ・ 所属研究科の専門分野に関連する学びを深めること。

2. 語学力

派遣先大学が求める語学力要件を満たしていること。

- ・ 語学力要件は、SAINSポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「派遣留学応募」>「応募要件一覧」で確認すること。(A日程:7月中旬、B日程:2022年11月末までに最新分を掲載予定)
- ・ 留学開始予定日から2年以内に受験した語学試験スコアが有効
(A日程：2021年3月以降 / B日程：2021年9月以降)
- ・ 希望の派遣先大学が求める語学力要件を満たさない限り、その大学に応募することはできません。

- 英語派遣において、アメリカの協定校に応募する場合、文学部英文学科・文学部外国語学科英語専攻、外国語学部の学生は、TOEFL-ITP 520 点、TOEFL-iBT 68 点 または IELTS 5.5 以上のスコアを有していること（アメリカ以外の協定校は、各協定校が求める語学力を満たしていれば応募できます）。

ただし、ドイツ語派遣および韓国語派遣（釜慶大学校、誠信女子大学校）希望者は、本学作成の語学力試験を受験すること。

■ 語学力試験（ドイツ語派遣・韓国語派遣（釜慶大学校、誠信女子大学校のみ））

※ すでに合格証書等を持っていたとしても、必ず本学作成の語学力試験を受験しなければなりません。

日時：2022 年 10 月 5 日(水) 15:30～

場所：未定（対象者にメールで通知します。）

内容：読解など

● 語学力に関する注意 ●

各派遣先大学が求める語学力は、この選考試験に応募する時点での最低語学力であり、この語学力が派遣先大学の授業内容を理解できるレベルではないことを十分理解してください。近年、海外派遣留学した学生の中には、語学力の不足により派遣先大学の授業についていけないケースが増えています。英語派遣の場合、授業についていくには一般的に TOEFL-ITP550 点以上が必要です。海外派遣留学生に決定してから出発までの間に、英語派遣であれば TOEFL550 点相当の語学力、その他の言語においても現行より高い語学力に向上させる必要があります。

3. 在学成績

在学成績の G P A が 2.2 以上（卒業要件に算入しない科目の単位は除く）

- G P A は在学期間すべての成績を用いて算出します(通算 G P A)。
- 大学院生は、学部での在学成績が 2.2 以上および研究科での在学成績が 2.2 以上であることが必要です。
- 派遣先大学によっては、本学の在学成績要件（G P A 2.2）以上を要件とする大学があり、その場合は派遣先大学の G P A 要件を満たさない限り、その大学に応募することはできません。
- 海外派遣留学生選考試験合格後、派遣先大学への出願を行います。出願時点の通算 G P A が派遣先大学の要件を満たさない場合、入学許可が下りない場合もあります。

<参考：2 年次に応募して、3 年次夏から留学する場合>

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
←		選考に使用する G P A (1 年次～2 年次前期まで)	
←		派遣先大学への出願に使用する G P A (1 年次～2 年次後期まで)	

G P A (Grade Point Average) 計算方法

- 2020 年度以降入学者

$$4.0 \times S \text{ 修得単位数} + 3.0 \times A \text{ 修得単位数} + 2.0 \times B \text{ 修得単位数} + 1.0 \times C \text{ 修得単位数}$$

$$\frac{\text{総履修登録単位数 (D \cdot X \text{ の単位数を含む})}}{\text{総履修登録単位数 (D \cdot X \text{ の単位数を含む})}}$$

・2019年度以前入学者

$$\frac{4.0 \times S \text{ 修得単位数} + 3.0 \times A \text{ 修得単位数} + 2.0 \times B \text{ 修得単位数} + 1.0 \times C \text{ 修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (D・E・Xの単位数を含む)}}$$

●留意事項●
 今後の世界における新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、派遣中止や募集停止をせざるを得ない可能性もあることに留意してください。

Ⅲ. 派遣先大学一覧

派遣先大学の情報は、以下のサイトで確認できます。

■ 派遣先大学詳細情報（大学の概要、学部・学科情報、履修・シラバス、学年暦、寮など）

本学ホームページ>「教育・研究」>「留学・国際交流プログラム」>「協定校一覧」

https://www.seinan-gu.ac.jp/education_study/international/partner_univ.html

■ 派遣枠および応募要件

派遣枠および応募要件は、SAINS ポータル「事務局のページ」>「国際センター」>「海外派遣留学」>「応募要件一覧」で確認すること（A日程：2022年7月中旬、B日程：11月末までに順次掲載予定）。

(*）大学院生も応募することができます。

※派遣先大学との協議の結果、派遣枠が0（ゼロ）になる派遣先もあります。

英語派遣

国・地域	協定校名	
アメリカ	ニューヨーク州立大学オネオンタ校	ミドルテネシー州立大学
	ベイラー大学	ユタ州立大学
	ロード・アイランド大学	ファーマン大学
	ワシタ・バプテスト大学	サムフォード大学
	サン・ディエゴ州立大学	ベルモント大学
	オクラホマ・バプテスト大学	カーソン・ニューマン大学
	マーサー大学	ミネソタ州立大学マンケート校
	セント・クラウド州立大学	スリッパリーロック大学
	デラウェア大学	サザン・ニューハンプシャー大学
	ノース・カロライナ大学グリーンズboro校	マーシー大学
	ハワイ大学ヒロ校	オレゴン大学
	ニューヨーク市立大学スタテンアイランド校	ノースアラバマ大学
	ニューメキシコ州立大学	キャンベル大学
国・地域	協定校名	
カナダ	マクマスター大学	コンコルディア大学
	プリンス・エドワード・アイランド大学	ロイヤルロード大学

国・地域	協定校名	
イギリス	セントラル・ランカシャー大学	キール大学
	ヨーク・セントジョン大学	
ノルウェー	ノード大学	
フィンランド	ユバスキュラ応用科学大学	
イタリア	トリノ大学	
オランダ	アムステルダム応用科学大学	
デンマーク	コペンハーゲン大学(*)	
ハンガリー	エトヴェシュ・ロラード大学	
ドイツ	ケルン大学	デュースブルク・エッセン大学
チェコ	マサリク大学	
アイスランド	アイスランド大学	
ポーランド	ワルシャワ経済大学	ワルシャワ大学
ロシア	サンクトペテルブルク工科大学	
ルーマニア	ルーマニア・アメリカ大学	
フランス	ISG ビジネススクール(*)	トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校
モロッコ	ラバト国際大学	
中国	吉林大学	華東師範大学
中国(香港)	香港バプテスト大学	香港恒生大学
台湾	東呉大学	東海大学
	輔仁大学	国立東華大学
	文藻外語大学	
韓国	梨花女子大学校(*)	釜慶大学校
	高麗大学校(*)	
マレーシア	マラヤ大学	
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学	
タイ	マハサラカム大学	カセサート大学
インド	シンビオシス国際大学	
インドネシア	ビーナス大学	
オーストラリア	ディーキン大学	
南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ大学	
チリ	ビニャ・デル・マール大学	
ペルー	サン・イグナシオ・デ・ロヨラ大学	

フランス語派遣

国・地域	協定校名	
フランス	グルノーブル・アルプ大学	エクス=マルセイユ大学
	ボルドー・モンテーニュ大学	フランシュ・コンテ大学(*)
	アンジェ・カトリック大学(*)	トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校
ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学(*)	ブリュッセル自由大学
カナダ	モントリオール大学(*)	

イタリア語派遣

国・地域	協定校名	
イタリア	トリノ大学	シエナ外国人大学

ドイツ語派遣

国・地域	協定校名	
ドイツ	ケルン大学	デュースブルク・エッセン大学

スペイン語派遣

国・地域	協定校名	
スペイン	サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学	

中国語派遣

国・地域	協定校名	
中国	吉林大学	華東師範大学(*)
台湾	東呉大学	東海大学
	輔仁大学	国立東華大学
	文藻外語大学	

韓国語派遣

国・地域	協定校名	
韓国	慶星大学校	釜慶大学校
	梨花女子大学校(*)	誠信女子大学校
	高麗大学校(*)	

IV. 申請方法および申請時の注意

1. 申請書類

派遣言語	ドイツ語派遣 韓国語派遣（釜慶、誠信女子）	英語派遣、フランス語派遣、イタリア語派遣、 スペイン語、中国語派遣、韓国語派遣（梨花女子、 高麗、慶星）
申請書類	①派遣留学計画書(次項目参照) 各派遣先大学が求める語学力要件を満たす語学力試験の合格証書等を提出する必要はありません。すでに合格証書等を持っている人も、必ず本学作成の語学力試験(p.2)を受験してください。	①派遣留学計画書(次項目参照) ②語学力試験のスコアもしくは合格証書の コピー（A4 サイズ）
申請期間 ※期限厳守	A日程：2022年7月13日（水）～9月22日（木） B日程：2022年11月28日（月）～12月16日（金）	
提出先	【オンライン】以下のサイトに掲載されたオンライン登録フォームにアクセスし、必要事項を入力、申請書類をアップロードのうえ、申請してください。 SAINS ポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「派遣留学応募」 ※フォームは申請期間に公開します。	

・申請期間終了後は、派遣先大学(プログラム)および留学期間の変更は一切できません。

- ・対象となる語学力試験は、以下のサイトを参照してください。
SAINS ポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「派遣留学応募」>「応募要件一覧」
- ・B日程の応募者で語学力試験のスコアもしくは合格証書のコピーが期限に間に合わない場合、2023年1月6日（金）17:20までに当該書類を提出できることを条件に応募を受付けます。ただし、②の代替として、語学力試験を受験したことが分かる根拠書類をアップロードのうえ、当初の期限（2022年12月16日（金））までに必ず登録フォームの申請を完了してください。また、期限までに当該資料を提出がない場合は、応募辞退として取り扱います。
- ・申請方法の詳細については、以下で確認してください。
SAINS ポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「派遣留学応募」

2. ①派遣留学計画書について

内容：① 志望理由および②（語学力の向上以外で）留学先大学で深めたい知識・分野について、それぞれ A4用紙2枚（計2000字程度）にまとめること。それぞれ文書に、「志望理由」または「留学先大学で深めたい知識・分野」と標題を記載し、その右下に在学番号および氏名を明記すること（①と②を同ファイルで作成し、申込フォームにアップロードすること）。

様式：A4サイズ2枚、書式は任意

3. 併願について

選考には、①英語派遣、②フランス語派遣、③イタリア語派遣、④ドイツ語派遣、⑤中国語派遣、⑥韓国語派遣選考、⑦スペイン語派遣選考の7区分があり、いくつ併願しても構いません。

また、学部・研究科間協定による派遣留学との併願も可能です。申込書の「併願欄」に希望順位を記入してください。

4. 年度内の複数回応募について

A日程で海外派遣留学生選考に合格した場合、B日程に応募することはできません。

A日程に応募したが不合格だった場合は、B日程に応募することができます。

V. 学内選考判定および合格発表

次の①～④をもとに順位付けをし、順位が高い順に合格者を決定します。派遣先大学は、順位の高い合格者の希望が優先されます。なお、合格発表はメールにて行います。

- ① 在学成績（GPA）（※通算GPAを使用する）
- ② 語学力成績（※語学力換算表(pp.9～11)に基づき、点数化した値を判定に使用する）
- ③ 派遣留学計画書
- ④ 所属学部・学科・専攻での留学適性判断

なお、学内選考を通過した派遣留学生は、留学が決定した大学に出願書類を提出し、留学先大学での審査（書面審査）を受けることになります。

VI. 補欠者への再募集

学内選考の合格発表後、募集定員を満たしていない派遣先大学がある場合、語学力要件を満たす補欠者を対象に再募集を行います。

【A日程】

補欠者への再募集の案内：2022年10月25日(火)～10月28日(金)

再応募者の合格発表：2022年10月31日(月)

【B日程】

補欠者への再募集の案内：2023年1月31日(火)～2月7日(火)

再応募者の合格発表：2023年2月10日(金)

VII. 授業料の免除・奨学金

【授業料の免除】

授業料	内容	選考方法・支給対象者
派遣先大学授業料	免除	海外派遣留学生全員

※本学の学費は納入する。

【申請可能な奨学金】 ※全て給付（返済は不要）

奨学金	支給内容	選考方法・支給対象者
①全額支給奨学金	寮費、食費の免除	ベイラー大学への派遣留学生で海外派遣留学生選考試験結果の上位者1名に支給
②留学支援金	月額5万円	家庭の経済状況等を審査のうえ決定（20名程度）
③留学奨励金	アジア：15万円 アジア以外：25万円 ※留学期間が半年間の場合、支給額は半額	①、②および④、⑤の奨学金を受給しない全派遣留学生
④メアリー・エレン・ドージャー奨学金	30万円程度	在学成績を審査のうえ決定（支給人数は年度により異なる。）
⑤独立行政法人日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）	月額6～10万円 (派遣地域により異なる)	日本学生支援機構の募集に対し、本学の交換留学プログラムが採択された場合に支給 支給者は、家庭の経済状況および在学成績に基づき決定

※ 学内選考合格発表後に奨学金申請を受け付け、国際センター委員会で審査のうえ決定します。

※ 奨学金支給の時期は、出発直前または出発後になる可能性があります。

※ ①～⑤のいずれか1つの奨学金を支給します。ただし、他団体等から留学のための奨学金（給付）を受け
る場合で、その支給月額が5万円を超える場合は申請できません。

VIII. 留学にかかる費用

派遣留学をする場合、派遣先大学の授業料は免除されますが、ビザ取得費用や現地での生活費などは必要です。留学準備から帰国までには主に次の費用がかかりますので、事前に準備をしておいてください。

- ・ビザ取得費用 ・海外旅行保険（本学指定の保険への加入を義務付けます）
- ・航空運賃（往復） ・寮費等住居費 ・予防接種費用（派遣先による） ・その他個人費用

- ※ 本学の海外派遣留学生在が留学中に要した1か月間の生活費用の平均は、欧米では約10万円、アジアでは約6万円です。
- ※ 留学資金を所持していることを証明するために、派遣先大学への出願書類として、また、ビザの申請書類として金融機関の残高証明書が必要となることがあります。残高証明額は派遣国・地域や派遣先大学によって異なりますが、目安として滞在月×10万円程度です。ただし、アメリカの派遣先大学によっては、200万円程度の残高証明書が求められる大学もあります。
- ※ 協定校によっては、施設費等の諸経費が発生する場合があります。
- ※ 派遣留学から帰国した海外派遣留学生からの留学報告書に、実際にかかった費用に関する情報を掲載していますので、以下で確認してください。

SAINS ポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「留学報告書」

IX. 学部・研究科間協定による派遣留学

一部の学部・研究科には、学部・研究科独自の海外派遣留學生制度があります。この制度を利用すると、「大学間協定による海外派遣留學生」同様、本学における履修や単位換算等の教務上の配慮がある他、留学期間も在学期間として取り扱われるため、2、3年次に留学をすれば4年間で卒業することも可能です（ただし、個人の履修状況による）。また、「大学間協定による海外派遣留学」と併願することもできます。

【応募資格】

当該学部・研究科の学生で、それぞれの応募要件を満たすこと。

【申請期間・学内選考方法・合格発表】

「大学間協定による海外派遣留学」に準ずる。ただし、選考方法は所属学部・研究科によって異なります。

【授業料の免除・奨学金】

「大学間協定による海外派遣留学」に準ずる。（P.7 参照）

【学部・研究科間協定による派遣留学プログラム】

英語派遣

学部／研究科	国・地域	協定校名
商学部	台湾	国立東華大学管理学部
	オランダ	アムステルダム応用科学大学商学部
	韓国	東国大学校社会学部
法学部／法学研究科	オランダ	アムステルダム応用科学大学法学部
	イタリア	トリノ大学法学部
国際文化学部／国際文化研究科	タイ	チュラーロンコーン大学文学部国際プログラム

※ 派遣先大学の情報や派遣枠、応募要件等は次のサイトで確認できます。

- 派遣先大学詳細情報（大学の概要、学部・学科情報、履修・シラバス、学年暦、寮など）
 本学ホームページ>「教育・研究」>「留学・国際交流プログラム」>「協定校一覧」
https://www.seinan-gu.ac.jp/education_study/international/partner_univ.html

■派遣枠および応募要件

SAINS ポータル「メニュー」>「事務局のページ」>「国際センター」>「派遣留学応募」

X. 語学力換算表

英語

点数	TOEFL-ITP	TOEFL-iBT	IELTS	英検
100	600以上	100以上	7.0以上	I級
99	597	99		
98		98		
97	590-593	97		
96		96		
95	587	95		
94		94		
93	580-583	93	6.5	
92		92		
91	577	91		
90		90		
89	570-573	89		
88		88		
87	567	87		
86		86		
85	563	85		
84		84		
83	557-560	83		
82	553	82		
81		81		
80	550	80		準I級
79		79		
78	547	78	6.0	
77		77		
76	540-543	76		
75	537	75		
74		74		
73	533	73		
72		72		
71	527-530	71		
70	523	70		
69		69		
68	520	68		
67	517	67		

点数	TOEFL-ITP	TOEFL-iBT	IELTS	英検
66		66		
65	513	65		
64	507-510	64		
63	503	63		
62		62		
61	500	61		
60	497	60	5.5	
59		59		
58	493	58		
57	487-490	57		
56	483	56		
55		55		
54	480	54	5.0	

※ TOEIC で出願できる派遣先大学もありますが、選考には上記に記載の英語力試験のいずれかを用います。
TOEIC の点数で語学力の証明を行う場合は、併せて上記に記載のいずれかの英語力試験のスコアを提出し
 てください。

フランス語

点数	実用フランス語技能検定	DELF・DALF
100	1 級	B2 以上
90	準 1 級	
85		B1
80	2 級	
75		A2
70	準 2 級	
65		A1
60	3 級	
50	4 級	

イタリア語

点数	イタリア語検定	CILS
100	2 級以上	B2 以上
80	準 2 級	B1
60	3 級	A2
40	4 級	A1

スペイン語

点数	スペイン語技能検定	DELE
100	2 級以上	B2 以上
90	3 級	
80		B1
70	4 級	
60		A2

中国語

点数	中国語検定	HSK
100	準 1 級以上	5 級以上
80	2 級	4 級
60	3 級	3 級
40	4 級	2 級

韓国語

点数	韓国語能力試験(TOPIK)	「ハングル」能力検定試験
100	5 級	準 1 級以上
80	4 級	2 級

X I . 派遣留学決定後について

1. 事前課題およびオリエンテーション

国際センターでは、派遣留学生在が海外での学習や生活に順応できるように、合格発表後、以下のプログラムを受講することを義務付けています。アルバイト、クラブ活動および個人的な事情で欠席することはできません。

- 英語圏留学準備講座（英語派遣）
- フランス語留学準備実習（フランス語派遣）
- 異文化適応講座
- 語学力試験の受験（TOEFL-ITP・TOEIC L&R 公開テスト(英語派遣)、各言語の検定試験（フランス語、イタリア語、中国語、スペイン語））
- オンライン講座（MOOC）の受講
- 出発までに数回のオリエンテーション

< A 日程 >

第 1 回オリエンテーション：2022 年 11 月 2 日（水）

第 2 回オリエンテーション：2023 年 1 月上旬（予定）

< B 日程 >

第 1 回オリエンテーション：2023 年 2 月 15 日(水)

第 2 回オリエンテーション：2023 年 3 月初旬(予定)

※ A 日程・B 日程ともに、上記以降のオリエンテーション日程は第 1 回オリエンテーションで案内します。

2. 派遣留学の取り消し

次に掲げる事項に該当し、国際センターが海外派遣留学生として不適当と判断した場合は、渡航直前や渡航後であっても、派遣留学生としての資格を取消し、派遣の中止または途中帰国を命じます。なお、この場合において発生するキャンセル料やすでに支払った諸費用（航空券、寮費、ビザ手続き手数料等）はすべて学生の負担となります。

- 留学前および留学中の学業成績が著しく不振である場合
- 留学に関わる各種手続きを適切に行わない場合
- オリエンテーションや各種講座等を無断で欠席した場合
- 語学力の向上を怠っていると判断される場合
- その他、国際センターが海外派遣留学生として不適当と判断した場合

ⅩⅡ. 留学期間

留学期間は派遣先大学によって異なりますので、必ず事前に確認して応募してください。

なお、マハサラカム大学は1年間留学はA日程、半年間留学はB日程となります。

【1年間留学の場合】

選考日程	出発	帰国
A日程	2023年2月～6月	2023年10月～2024年4月
B日程	2023年8月～10月	2024年4月～7月

※ オーストラリアに1年間留学する場合の留学期間は、2月～10月となります。

【半年間留学の場合】

選考日程	出発	帰国	
A日程	前期	2023年2月～3月	2023年6月～8月
	後期	2023年8月～9月	2023年12月～2024年2月
B日程	2023年8月～11月	2023年12月～2024年4月	

※ オーストラリアに半年間留学する場合の留学期間は、前期（2月～6月）のみとなります。

※ マハサラカム大学に半年間留学する場合の留学期間は後期（11月～4月）のみとなります。

ⅩⅢ. 履修

1. 本学での履修について

留学時期によって、出発前と帰国後の履修条件が異なりますので、応募する前に必ず自身の履修と単位修得状況を確認してください。原則として留学期間と重複する学期の開講科目は履修することができません。

ただし、帰国年度においては、6月末までに帰国し、履修登録した場合、通年科目も履修することが可能です。なお、集中講義（前期を除く）は通年科目として取り扱うため、出発時期によっては履修が取り消されることがあります。履修に関して不明な点は必ず教務課に事前に相談してください。

2. 留学先での履修について

派遣先大学では、本学学則別表第一に定める授業科目に該当する科目を履修するよう努めなければなりません。ただし、特定の

学部で受入れる大学もありますので、各派遣先大学の履修制限・条件等を確認してください。

⇒SAINS ポータル「メニュー」「事務局のページ」>「国際センター」>「海外派遣留学」>「応募要件一覧」

3. 単位換算について

単位換算は、帰国後に自動的になされるものではありません。派遣先大学で修得した科目の内容や時間数に応じて、本人から所属の学科・専攻に申請することによって本学の相応の科目に換算されます。

- ・学部生は1年間留学する場合は30単位まで、半年間留学する場合は16単位まで単位換算することができます。ただし、1年次入学前成績単位換算、語学研修単位換算、外部試験による単位認定及び他大学単位互換によって修得した単位と合わせて60単位を超える分の単位換算の申請はできません。
- ・大学院生は留学期間に関わらず、10単位まで単位換算することができます。ただし、修了要件単位に換算されるのは8単位までとなります。
- ・派遣先大学で単位を修得しても、所属学科・専攻に読み替えることができる科目が無い場合は、単位換算できない場合もあります。
- ・留学前に単位換算を確約することはできませんが、留学前に所属学科・専攻主任に履修予定科目の単位換算の可能性について相談しておくとい良いでしょう。
- ・過年度の派遣留学生の単位換算履歴については、以下に掲載していますので、確認してください。
SAINS ポータル「メニュー」「事務局のページ」>「国際センター」>「海外派遣留学」>「留学単位換算履歴」

●4年次で留学する場合の注意●

4年次で留学し、卒業判定時(4年次3月頃)に留学中(留学終了手続きが完了していない状況)の場合は、卒業要件上の単位要件及び修業年限要件が満たされたとしても、4年次で卒業することはできません。

●5年次以上で留学する場合の注意●

留学前における卒業判定(前期9月頃・後期3月頃)において、卒業要件を満たした場合は、派遣留学生の資格を失いますので注意してください(※)。なお、留学中(留学終了手続きが完了していない状況)に卒業要件上の単位要件及び修業年限要件が満たされたとしても、卒業することはできません。

※ただし、前期の卒業判定(前期9月頃)において、卒業要件を満たしものの、卒業延期願の提出を経た学生については、後期の卒業判定(後期3月頃)までに留学終了手続きが完了する場合に限り、派遣留学生の資格を失いません。

●以下の日程で留学し、帰国後単位換算のうえ、当該年度での卒業を希望する場合の注意●

卒業判定時(3月頃)までに単位換算を終えることができない場合、卒業要件上の単位要件を満たさず、卒業ができない可能性がありますので、十分に留意してください。単位換算を行うには、派遣先大学発行の成績証明書が必要ですが、派遣先大学の学年暦が2月に終了する場合などは、2月中に成績証明書が届かず、単位換算が卒業判定に間に合わない可能性があります。詳細は、国際センターに相談してください。

－ A日程(1年間留学) － B日程(半年間留学)

《書類提出先／問い合わせ先》

西南学院大学 国際センター

開室時間：月～金 8:45～17:20（夏季休暇中：～16:50）

TEL: 092-823-3346 E-mail: outbound@seinan-gu.ac.jp